

戦争について考える

「シークレットカメラ

ユダヤ人隔離居住区ルージ・ゲットの記録」

写真/メンデル・グロスマン 文/フランク・ダバ・スミス

BL出版 (K316 グ)

第二次大戦下、収容されたゲットの中で、人々に起きたことをあるがまま伝えるため、一人の男がいのちをかけて隠したカメラで撮った写真の数々。

「ヒロシマ 消えたかぞく」

指田 和 著 鈴木六郎 写真 (Eス、K319 サ)

ポプラ社

ピクニック、海水浴、お昼寝…。鈴木六郎さん一家のいきいきとした生活が写真に残されています。でも、昭和20年8月6日、広島に原爆が落とされました。

「戦場の秘密図書館

～シリアに残された希望～」

マイク・トムソン 著 文溪堂 (K010 ト)

シリア内戦下の町ダラヤ。戦場となった町の地下につくられた秘密図書館が、絶望的な状況の中、人々に希望を与えてきた様子を語るノンフィクション。

「みんなちがってみんなステキ

～LGBT の子どもたちに届けたい未来～」

高橋うらら 著

認定特定非営利活動法人 Rebit 監修

新日本出版社 (K367 タ)

「みんな、それぞれちがっていい。」「あなたはあなたのままで、だいじょうぶだよ。」LGBT など周囲との違いに悩む子供たちのために活動を行っている団体、Rabit のメンバーたちが思いを語ります。

「学校に行きたくない君へ」

全国不登校新聞社 編 ポプラ社 (Y371 ガ)

不登校・引きこもりの当事者・経験者である子ども・若者編集部が聞き手となり、樹木希林さん、荒木飛呂彦さんなど大先輩たちから、生き方のヒントをインタビューする。

「にげて さがして」

ヨシタケ シンスケ著 赤ちゃんとママ社 (Eヨ)

だれかにひどいことをされたときは、がまんせずに逃げていいんだよ、わかってくれる人、まもってくれる人を探しに行こう、とやさしく語りかけてくれる本。

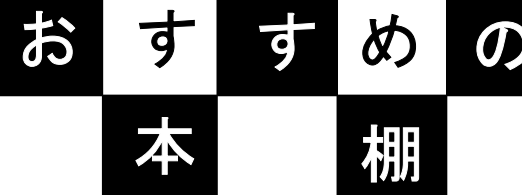
「ウェズレーの国」

ポール・フライシュマン作 ケビン・ホークス 絵

あすなる書房(Eホ)

ウェズレーは、夏休みの宿題に、自分だけの作物を育て、自分だけの文明を作ることになります。

君らしく生きていい



～中学生向け～



No.16

2021

佐倉市立図書館

佐倉図書館 485-0106

志津図書館 488-0906

佐倉南図書館 483-3000

「サッカーボーイズ 再会のグラウンド」

はらだみずき 作 KADOKAWA (K913ハラ)

遼介は、桜ヶ丘FCに所属し、サッカーに打ちこんでいる小学6年生。でも、6年生になってからキャプテンをおろされ、はじめての挫折を味わう。シリーズ第1作

「都会(まち)のトム&ソーヤ」

はやみねかおる 講談社 (K913 ハヤ・Y913 ハヤ)

クラスメイトの創也の後をつけた日から、内人のたいくつな日々がどきどきわくわくの日々が変わった。

秘密の砦に、下水道探検…。都会での大冒険がはじまる。シリーズ第1作

「紙コップのオリオン」

市川朔久子 著 講談社 (K913イチ・Y913イチ)

思いつきが、学校創立記念行事に採用された！家の心配事を抱えつつ、中2の論理は実行委員として動き出す。周りもだんだん巻き込まれて…。

「赤毛証明」

光丘 真理 著 くもん出版 (K913ミツ、Y913ミツ)

あたしは、生徒手帳に「赤毛証明」を押された。ふつうじゃないって印を押されたみたいで嫌な感じ。でも、そもそも、ふつうとか、ふつうじゃないとかってなんだろう。



「気がつけば 動物学者三代」

今泉 忠明 著 ポプラ社 (K480イ)

小さな頃からの思い出をふりかえりながら、今泉先生が、どうして動物学者になったのか教えてください。

「きみの友だち」

重松 清 著 新潮社 (YB913シゲ、BFシゲ、Fシゲ)

交通事故でけがをして、足が不自由になった恵美ちゃんは、ある事件をきっかけに、友達がいなくなった。恵美ちゃんと、関わりのある人たちを通して「友だちって何だろう」と投げかける短編連作。

「保健室経由、かねやま本館。」

松素 めぐり 著 講談社 (K913 マツ Y913 マツ)

友だちとうまくいかなかったサーマ。あやしい山姥のような先生に招かれて謎の「第二保健室」に行くと、その地下には中学生専門の湯治場「かねやま本館」がありました。「疲れたら、休んでもいいんだ」と心も温まる物語。

「山をつくる 東京チェンソーズの挑戦」

菅 聖子 文 小峰書店 (K650ス)

現代のきこり「東京チェンソーズ」。彼らの仕事は『木を育てる』『木を届ける』。どのように彼らは仕事をしているのかを徹底取材。

真実はひとつじゃない

「フェイクニュースがあふれる世界に 生きる君たちへ」

森 達也 著 ミツイパブリッシング (Y361モ)
メディアは大事な情報源だが、ときには、迷うことも、間違ふこともある。メディアとどう付き合っていけばよいのかを考える一冊。

SDGsについて知ろう

「世界がぐっと近くなる SDGsとボくらをつなぐ本」

池上彰 監修 学研 (K369ム Y369ム)
SDGsは、世界中の国々が一緒になって、地球を住みやすい星にしようという取り組みです。
どうしたらよいか、身近なところから考えてみよう。

いざという時、どう考え、行動するか

「いのちを救う災害時医療」

森村 尚登 著 河出書房新社 (Y498モ)
日本で起こる多くの災害。
その時どうすれば「いのち」を守ることができるのだろうか。